

共同研デモセミナー(オンライン開催)のご案内

信頼性の高いタンパク質発現解析を行うために

第一部：論文投稿のための定量ウェスタンブロットガイド

第二部：セルベースのハイスループットタンパク質発現解析法

近年、定量ウェスタンブロットが変わりつつあります。定量ウェスタンブロットの論文投稿規定が厳しさを増すにつれて、米国を中心に、その検出手法は従来のケミルミから蛍光検出にシフトしつつあります。

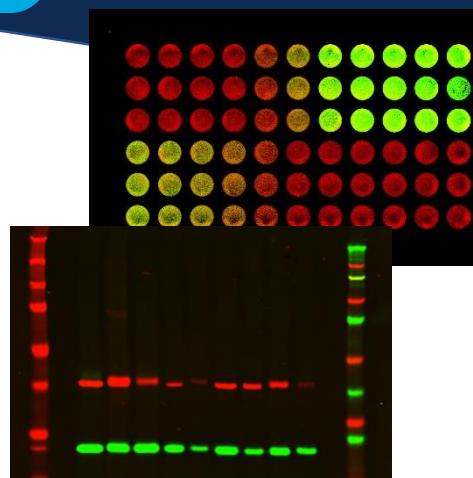
本セミナーでは、第一部で、ウェスタンブロットの定量性と再現性を高めるための方法、最新の論文投稿ガイドラインを満たすデータを出す方法をお話いたします。

第二部では、96ウェルプレートを用いて、タンパク質抽出を行わずに、細胞からそのままハイスループットにタンパク質発現解析を行うIn-Cell Western アッセイ法をご紹介します。

令和4年2月15日に実施予定のスキャナータイプの生体分子イメージャーOdyssey M イメージングシステム (LI-COR)の機器デモンストレーションについてのご案内いたします。共同研にスキャナータイプのイメージャーは設置されていません。この機会にお試しください。

こんな方々にぴったりのセミナーです

- 「定量ウェスタンの質を改善したい」
- 「シグナル伝達タンパク質のリン酸化解析を行っている」
- 「ケミルミはサチュレーションが問題になる」
- 「ハウスキーピングタンパク質は発現量が変わってしまう」
- 「最新の論文投稿規定を知りたい」
- 「創薬スクリーニングでタンパク質発現解析をしている」
- 「もっとハイスループットに発現解析を行いたい」
- 「タンパク質抽出と泳動・転写が面倒くさい」



令和 4年 1月 27日 (木)

2月15日～2月18日 Odyssey M
イメージングシステム デモ機設置予定

第一部: 16:00～16:50 (定量ウェスタンブロット)

<デモ機器の導入は未定です>

第二部: 16:50～17:10 (セルベースのハイスループットタンパク質発現解析法)

開催形式: オンライン (Zoom)

申込方法: 右のQRコードからお申し込みください。

1月27日(木)15:00 締切

共同研HPにも登録サイトへのリンクを掲載しています。



お問い合わせ先：株式会社スクラム 佐藤

Email: a-sato@scrums-net.co.jp

Tel: 080-9050-2105



共同研究実習センター 担当：丹羽(内線3990)